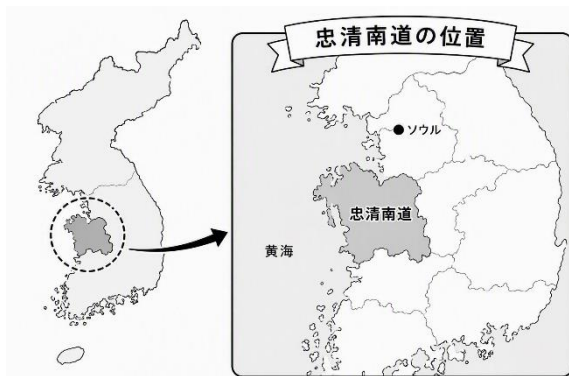


明日は忠清南道の中高生徒の国際交流！

明日は、忠清南道青少年センター訪日団の中高生21名が来校します。5時間目には授業見学、6時間目には体育館での全体交流を行い、放課後には有志生徒との交流や部活動見学・体験が予定されています。交流相手の地域について知ることは、国際理解を深めるための第一歩です。そこで今回は、韓国・忠清南道について紹介します。

忠清南道は韓国の中西部に位置し、西側は黄海に面した自然豊かな地域です。韓国では「忠南(チュンナム)」とも呼ばれています。農業や漁業が盛んな一方で、歴史や文化が数多く残る魅力的な地域として知られています。忠清南道には、古代国家「百済(くだら・ペクチェ)」の都が置かれていた公州や扶余があり、百済時代の遺跡が数多く残されており、「百済歴史遺跡地区」はユネスコ世界遺産に登録されています。百済は日本とも深い交流があり、仏教や建築技術、文化などが日本へ伝わるきっかけとなりました。



忠清南道の西海岸には、美しい海水浴場が広がっています。大川海水浴場や万里浦海水浴場は、多くの観光客が訪れる人気の観光地です。干潟が広がる海岸では、さまざまな生き物を見ることができ、豊かな自然に恵まれています。西海でとれる新鮮な魚介類も有名です。

農業も盛んで、お米や果物、野菜などが豊富に作られています。特に公州は栗の産地として知られ、栗を使ったお菓子や料理は地域の特産品として親しまれています。

交流の場では、日本のことを伝えるだけでなく、「忠清南道ではどのような生活をしているの?」「好きな食べ物は?」「休日は何をして過ごすの?」など、ぜひ積極的に質問をしてみてください。相手のことを知ろうとする気持ちがより深い交流につながります。忠清南道の生徒のみなさんとの出会いを大切に、すてきな国際交流にしましょう!

国際クラブ活動連絡

9月29日(火) 2:40~3:30

プンムル: 体育館 (多目的室のとなりの国際クラブ室で楽器を取って持っていく)

テコンドー: 1年学習室

韓国語学習: 2年3組

国際理解ダンス: 【男子】3年学習室 【女子】多目的室

中国語クラブ: 図書室